



# ACTIVE 東翔

長崎県立佐世保東翔高等学校・新聞部発行  
第8号  
平成30年1月19日(金)

## 白熱した校内球技大会、実施

### 女子はバドミントン・ドッジボール、男子はサッカー



十二月二十一日(木)に本校体育館で、生徒全員が楽しみにしている球技大会が行われ、女子はドッジボールとバドミントン、男子はサッカーの各競技に白熱した試合が展開されました。

球技大会は学年関係なく試合が行われるため、学年の壁を越えた激しい戦いが見られ、全クラス一致団結して優勝を目指して頑張りました。

球技大会は、生徒一人ひとりが協力することで成り立ち、試合に勝利した喜びや、負けたときの悔しい気持ちは、普段の授業では経験することができません。また、学年クラスに関係なく、一生懸命応援する姿も見られました。

球技大会で経験したクラスの友人達との沢山の思い出を今後の学校生活にぜひ活かして欲しいと思います。

#### 優勝チーム

- ◎女子ドッジボール
  - 1位 3年2組
  - 2位 3年4組
  - 3位 2年1組、3年3組
- ◎女子バドミントン
  - 1位 1年2組
  - 2位 2年1組
  - 3位 1年3組、2年2組
- ◎男子サッカー
  - 1位 3年4組
  - 2位 3年3組
  - 3位 2年3組、3年2組



### 男子サッカー



### 女子バドミントン

## 中山留技さん 優秀賞で九州大会へ 県高校写真展開催



優秀賞を受賞した2年中山留技さん

十二月十七日(日)に諫早市美術館・歴史館ホールで、長崎県高等学校総合文化祭第十三回県写真展の表彰式、講習会が開催されました。

794点の作品から予選通過した256の作品が展示されていました。

本校の写真・新聞部二年・中山留技さんの作品が優秀賞(十点のみ)に出され、六月に開催される九州大会(鹿児島)への出場権を獲得しました。

中山さんの作品は「英姿颯爽」というタイトルで、体育祭のダンスバトルで踊っている本校生徒をモチーフにした作品でした。

審査委員の講評では、年々参加作品が増加し、レベルが上がってきている、現代性やアート性、さらに高校生らしい

## 長崎県新聞コンクール 四年連続、 奨励賞

い若々しい写真で躍動感があり素晴らしい作品であると評されました。

本校・写真新聞部は、平成二十九年十二月二十三日(土)に長崎新聞社で開かれた第二十九回学校新聞コンクールにおいて、学校新聞「ACTIVE 東翔」が四年連続で、奨励賞を受賞しました。

また、学校ホームページへの掲載や広田地区に回覧板といっしょに配布さ



第7号まで発行したACTIVE東翔

れていきます。本校生徒の明るい話題を少しでも多く提供できるように紙面の工夫や撮影技術の向上に努め、読みやすく解りやすい学校新聞を目指し、がんばります。

## 職員ペンフレンド 第四回

### 『雪かき』

国語科 谷村 美和

平成二十二年から平成二十六年までと、平成二十八年から平成二十九年までの五年間、神奈川県相模原市に住んでいた。神奈川県といっても、山梨県との県境近くに住んでいたもので、猿が出たり熊が出たり。そんなに都会ではなかった。

相模原市の一部では、毎年冬には一メートルほどの積雪がある。雪は降った時が勝負だ。雪は一度解けて未明の寒さで再度凍ってしまおうと、スコップが効かなくなる。雪が降ればすぐ、アパートのご近所さん達と協力して雪かきになる。主要道路は除雪車が巡回してきて雪かきしてくれるが、細い、込み入った道路には来てくれない。道路はもちろんだが、車の上、エアコンの室外機の周囲も雪かきをする。雪の重さで車がつぶれそうに見えるのだ。スコップを使うと、車に傷をつけてしまうので、手やほうきで丁寧に雪を下ろす。エアコンの効きが悪くなるので、室外機の雪かきも大切である。ご近所さん達とおしゃべりしながら、十分も雪かきをすれば汗だくだ。雪かきのスコップを玄関に立てかけ、準備していたお風呂に飛び込む。キンキンに冷えた体に熱いお湯がしみる。

普段は挨拶程度しか交わさないご近所さん達と一気に仲良くなる時間がこの雪かきだ。時間や体力がある者がそうでない者を思いやつの自主的な共同作業。もちろん自分のためであるけれども、この道路を通る誰かのため。雪かきはなんて素晴らしいんだらう。そう思うと、厄介者の雪を心待ちにしている自分もいた。

